

太陽光発電を設置するとき、最も理想的なのは南向きで30度の傾斜です。この形態は年間を通じた発電量が最も多いといわれています。しかし実際には、この理想パターンに合致する屋根はほとんどありません。ただし傾斜角度による発電量の差は10度違っても2%減少する程度なので屋根の角度にあわせて設置しても問題ありません。向きは、南向きが理想ですが東西でも十分な発電量が得られます。ただ北向きの場合は、発電量が小さくなるのでオススメできません。一番注意したいのは、影になる要因を見落とさないことです。例えば周囲に高層マンションなどがある場合、夏は問題なくても日が傾く真冬に影ができてしまうことがあります。設置のあとになって、高いビルが建って日影になってしまう可能性がないかどうかチェックしておきましょう。 新築・増築・リフォームなど、住まいのことなら何なりとお問合せください
blogramの投票お問合せは… -- ポチッと押してください

<http://www.kato-kenchiku.com/postmail/postmail.html> <http://www.kato-kenchiku.com/>
HPも見てみて 住宅情報はココ!家を買いたい方!借りたい方は必見!!